

2026 年 9 月 8 日

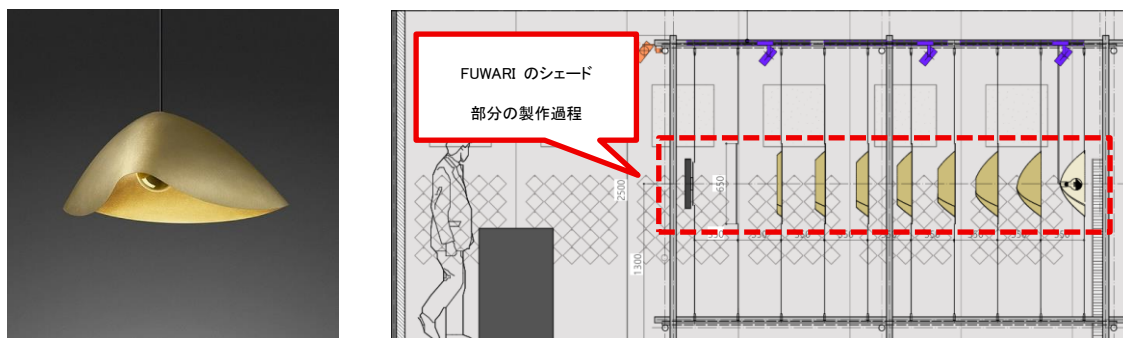
特殊金属加工スペシャリストチーム「Demold(ディモールド)」が「OSAKA SALONE」に出展

建築家・永山祐子氏デザインの照明「FUWARI」の製作過程を初公開

デザインを形にする金属加工技術を紹介し、ものづくりや協業のアイデアを提供

富士工業株式会社(神奈川県相模原市／厨房機器製造・販売／代表取締役社長 柏村浩介、以下 FUJIOH※)の特殊金属加工スペシャリストチーム「Demold」は、2026 年 9 月 25 日(金)・26 日(土)開催の「OSAKA SALONE」に出展します。本展示会は、デザインの祭典「OSAKA DESIGN WEEK 2026」を構成する展示会の一つです。本展示会では、「OSAKA DESIGN WEEK 2026」のアンバサダーを務める建築家・永山祐子氏がデザインを手がけ、Demold がシェード製作を担当した照明「FUWARI(販売元: 株式会社 YAMAGIWA)」を展示します。あわせて、「FUWARI」のシェードが、一枚の金属板から立体形状へと変化していく過程を段階的に紹介する展示を初めて実施します。工程を可視化することで、プレス加工とは異なる、専用金型を必要としない技術の特徴や、試作・一点物の製作、設計検討段階での形状検証などへの活用可能性を分かりやすくご紹介します。また、完成品を見るだけでは分からない、複雑な形状のデザインを実現する加工技術を伝えることで、新たなものづくりのアイデアを得る機会を提供します。

※ FUJIOH は、富士工業グループの企業ブランドです。



左:「FUWARI」 右:「FUWARI」の製作過程を紹介するメイン展示

人や企業、技術、アイデアの出会いから新たな価値の創出を促進する本展示会において、Demold は金属加工技術の可能性を発信し、新たな協業や共創の機会創出を目指します。会場では、デザイナーや設計者のアイデアを形にしたプロダクトを展示します。

■「OSAKA SALONE」 Demold 出展概要**展示プロダクト①「FUWARI」**

「光がふんわりと浮かんでいる風景」をイメージしてデザインされたペンダント照明です。左右非対称の特徴的なシェードは、金属板に少しずつ力を加えながら立体形状を形成する「逐次成形」によって実現されており、成形時に生じる金属内部の応力差を活かすことで、一点ごとに異なる表情を生み出しています。三角錐の形状によって、吊るす向きや見る位置によって異なる表情を楽しめるほか、表面に施したバイブレーション加工により、やわらかな光が空間に広がります。

・製品情報詳細

製品名: FUWARI

希望小売価格: 121,000～220,000 円(税込価格)

カラー: ブラス、アルミ
販売元: 株式会社 YAMAGIWA

・シェード仕様
シェード使用技術: 逐次成形
シェード材質: 真鍮、アルミ
シェード表面処理: バイブレーション仕上げ、クリアコーティング



左: シェード成形の様子
右: バイブレーション加工を施す様子

展示プロダクト②自在成形パネル「氷壁」「泡沫(utakata)」「翠林(suirin)」「割れガラス」「さざ波 1」「波 1」
金属の薄板にさまざまな柄の特殊加工を施すことで、立体感のある高品質な意匠を実現する製品です。特徴的な意匠によって空間の印象を高められることから、商業施設や店舗什器をはじめ、さまざまなシーンで採用されています。今回は、「氷壁」「泡沫(utakata)」「翠林(suirin)」「割れガラス」「さざ波」「波」の 6 種類を展示します。パネルは実際に手に取って質感や軽さを確かめられるほか、サンプルとして持ち帰ることも可能です。

・自在成形パネル仕様
使用技術: 自在成形
材質: 鏡面アルミ
板厚: 0.5mm
表面処理: アルマイト



「氷壁」

氷が張った水面を金属で表現したパネル。ギャラリーやロビーなど、落ち着いた空間に馴染むデザインです。



「泡沫(utakata)」

水面に浮かぶ泡を再現したパネル。本物の泡のような立体感で空間に軽やかなアクセントを添えます。



「翠林(suirin)」

木肌の節の立体感を再現したパネル。自然素材風の意匠で空間に安らぎをもたらします。



「割れガラス」

割れたガラスのランダムなラインを転写したパネル。見る角度や光の当たり方によって変化する表情で、アーティスティックな空間演出を実現します。



「さざ波 1」

やわらかな曲面の連続でさざ波を再現したパネル。穏やかな水面のデザインは、空間に一層の落ち着きをもたらします



「波 1」

緩やかな凹凸を施して揺らぎを表現したパネル。光の屈折による反射効果で空間に広がりを生み、奥行き感と高級感を演出します。

Demold は、金属加工技術を通じてデザインの可能性を広げ、新たな空間表現に挑戦しています。今後もデザインと技術をつなぐ存在として、新たなアイデアを実現する加工技術の開発に取り組んでまいります。

■「OSAKA SALONE」概要

展示会名称: OSAKA SALONE

会 期: 2026 年 9 月 25 日(金)・26 日(土) 10:00~17:00

会 場: マイドームおおさか展示会場(Demold ブース: A-11) 大阪府中央区本町橋 2-5

※イベントの詳細は、公式 Web サイト(<https://osakadesignweek.com/>)をご参照ください。

■「Demold」について

<NEWS RELEASE に関するお問い合わせ> 富士ホールディングス株式会社 コミュニケーションデザイングループ
TEL: 042-718-5661 E-MAIL: fujioh.cdg@fujioh.com

Demold は、FUJIOH のレンジフード開発で培った金属加工技術と提案力で、お客様のイメージを具現化するスペシャリストチームです。今までの金属加工技術では考えられなかった多彩な表情の演出を、金型コストを必要最小限に抑える技術を駆使して、多くの建築内外装に採用いただいております。

Demold Web サイト: <https://www.fujioh.com/demold/>

【Demold 過去実績】



夢洲駅

- 担当箇所 - 天井パネル
- 使用技術 - 自在成形
- クライアント - 株式会社大阪港トランスポートシステム
- 設計 - 大阪市高速電気軌道株式会社、株式会社安井建築設計事務所
- 製造メーカー - 森村金属株式会社「UB システム天井仕様」
- 材料 - 長田通商株式会社 バンドクサルデコール SP-07
- 製作月 - 2025.01



銀座シャンデリア

- 担当箇所 - アルミ押し出し成型パネル レーザーカットパネル
- 使用技術 - 逐次成形 微細加工
- クライアント - 三越伊勢丹
- 基本設計 - 三越伊勢丹プロパティ・デザイン
- 施工会社 - 鹿島建設／旭ビルウォール
- 製作月 - 2020.08



三井ガーデンホテル銀座築地

- 使用技術 - 自在成形
- デザイン - ZADESIGN.inc
- 撮影 - YAMAMOTO KEITA photographic record
- 製作月 - 2024.08



ヒルトン広島

- 担当箇所 - レーザーカットパネル、十字架
- 使用技術 - 微細加工／板金設計
- インテリアデザイン - Hirsch Bedner Associates
- アートコーディネート - インターカルチャーアート
- 製作月 - 2022.06



【富士工業グループ会社概要】

事業概要: 一般家庭用/業務用厨房機器の企画・開発設計・生産・販売・アフターサービス、空気環境改善に関するソリューションの提案・提供

代表者: 代表取締役社長 柏村浩介

創立: 1941 年 12 月

所在地: 神奈川県相模原市中央区淵野辺 2 丁目 1 番 9 号

従業員数: 936 名(連結従業員数)

グループ会社 富士ホールディングス株式会社

富士工業株式会社

富士工業販売株式会社

フジテックメンテナンス株式会社

株式会社ヒートアンドクール

Fujioh International Trading Pte. Ltd.

芙子帝風商貿(上海)有限公司 (Fujioh Trading Shanghai Co.,Ltd.)

Fujioh Marketing Malaysia Sdn. Bhd.

台灣富士皇股份有限公司 (Fujioh Marketing Taiwan Co., Ltd.)

[関連会社] アリアフィーナ株式会社

公式 WEB: <https://www.fujioh.com>

<NEWS RELEASE に関するお問い合わせ> 富士ホールディングス株式会社 コミュニケーションデザイングループ

TEL: 042-718-5661 E-MAIL: fujioh.cdg@fujioh.com